

上沼田東公園周辺地区 まちづくりニュース

KAMINUMATA
HIGASHI
KOEN

令和2年12月

発行 上沼田東公園周辺地区
まちづくり協議会

編集 同協議会事務局

生まれ変わる 上沼田東公園

創刊号
Vol.1

江北エリアでは、平成30年11月に「**江北エリアデザイン計画**」を策定し、東京女子医大新東医療センターが核となり、**健康**をテーマにした**4**つの視点でまちづくりを進めています。



① 病気予防 ② あんしん ③ 体力づくり ④ にぎわい

- ・ 好ましい食習慣の定着
- ・ 医療、介護、保健施設の連携

- ・ 治安、防災力の向上
- ・ 地域ネットワークの促進

- ・ 健康維持、体力増進
- ・ スポーツをする機会の充実

- ・ 賑わいの創出、誘導
- ・ 大学病院周辺の基盤整備

つまり、

住んでいるだけで
自ずとからだもこころも **健康に!!**

のまちづくり
を目指してい
ます

「上沼田東公園周辺地区（右図参照）」では、令和元年11月に「上沼田東公園周辺地区まちづくり協議会」を立ち上げ、上沼田東公園の新たな活用を目指し、「**上沼田東公園の改修**」や「**創出用地の活用**」について話し合いを行っています。



第1回上沼田東公園周辺地区まちづくり協議会について

令和2年8月4日（火）に第1回上沼田東公園周辺地区まちづくり協議会が開かれ、下記の（１）～（３）について話し合いました。

今後の進捗状況等につきましては、まちづくりニュースを通じて適宜ご報告していきます。



第1回協議会の様子

（１）上沼田東公園の改修について

（２）上沼田東公園、創出用地及び高野小跡地のスポーツ施設について

旧上沼田小学校のえんぴつ門は現位置で活用します！

上沼田東公園 創出用地

尾久橋通り

環七通り

江北給水所

連携

多目的広場

足立西高校

- 創出用地
 - ・区民が体を動かす機会を増やし、地域の人々が集い交流できる活用とする。
- 野球場
 - ・野球場は、学童の公式規格を満たすように再整備。
 - ・人工芝化で、近隣住民も多目的に利用が可能。
- 広場
 - ・旧上沼田小学校跡地に、地元の方が集い、イベントなどを行える広場を。
 - ・芝生広場、健康広場、こども広場（児童、幼児）を明確にゾーン分けし、安全に利用できる空間に。
- ウォーキングコース
 - ・野球場の周りに一周約 330mのウォーキングコースを整備。
- テニスコート
 - ・車いすテニスに対応できるハードコートを整備。
- 多目的広場（高野小跡地）
 - ・多目的広場は、サッカーの学童公式規格を満たすよう整備し、区内の学童大会等を想定する。
 - ・北側の江北給水所（東京都施設）地下タンクの上部利用が多目的広場と連携できるよう、東京都に求めている。

（３）江北地区周辺のバリアフリーについて

バリアフリー新法に基づき、バリアフリー地区別計画が策定されると、音響機能付信号機が優先的に設置されるなど、面的かつ一体的に地区内のバリアフリー化が進みます。

○ご意見・お問合せ先

■上沼田東公園周辺地区まちづくりに関すること

【足立区都市建設部市街地整備室 まちづくり課西部地区係】

〔担当〕 山田・仲原

〔電話〕 03（3880）5437（直通）

〔E-mail〕 machi@city.adachi.tokyo.jp

